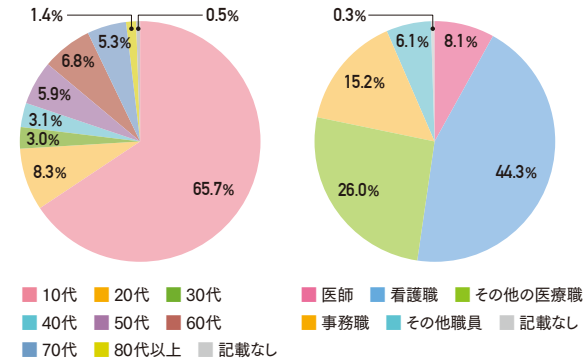


終末期医療・移植医療アンケート結果

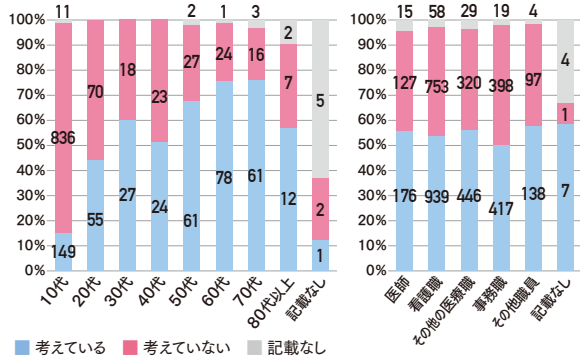
市民約1,500人、病院、医師会関係者約4,000人に、終末期医療と移植医療について伺いました。両者共9割が夫々をお聞きになっています。終末期医療については市民の半数以上が考えをお持ちですが、周りに伝えている方は2割弱でした。医師の7割は脳死を人の死と考えているが、周りに伝えているのは2割～3割でした。また、半数以上がもっと詳しく知りたいという意見でした。今後の財団広報に役立てたいと思います。

1 アンケートに協力いただいた方々の年代と職種

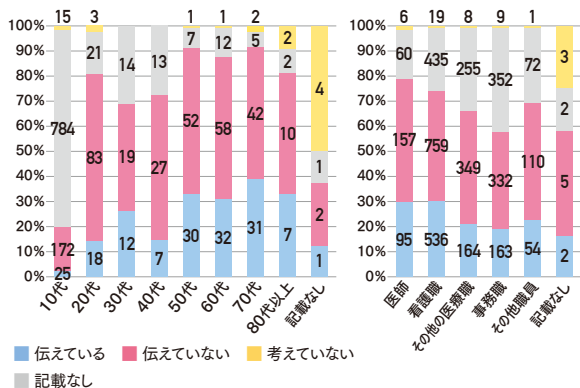


終末期医療

2 これ以上救命のための治療が出来ない場合に、どのような延命治療を受けるか、受けないかを考えたことがありますか?

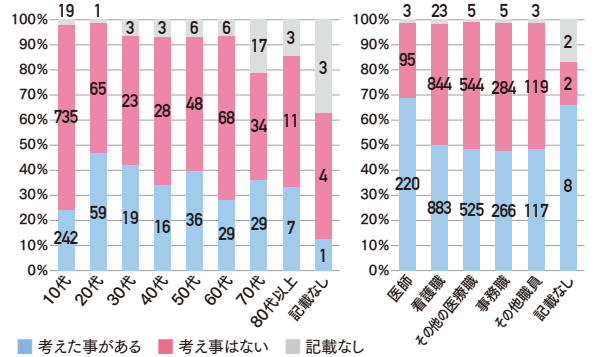


3 延命治療についてのお考えを家族や主治医に伝えていますか?

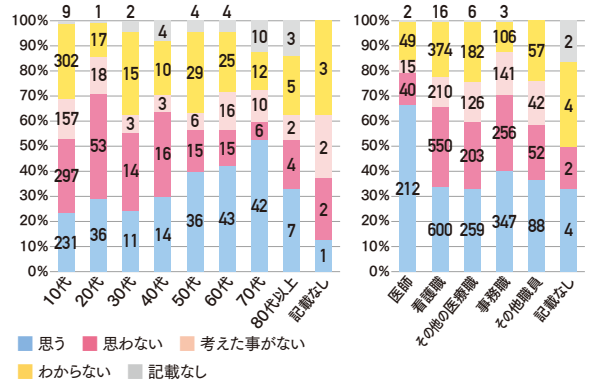


移植医療

4 がんや末期心不全など重たい病気でもこれ以上救命のための治療が出来ない場合に、心臓が止まった後でも角膜や腎臓を提供できる場合がありますが考えたことがありますか?



5 脳死は人の死だと思いますか?



6 免許証や保険証に、脳死や心停止後に臓器提供の意思を記載できる欄があります。考えを記入しますか?

